



打越橋：1990 年度には『かながわの橋 100 選』、2003 年度には『横浜市認定歴史的建造物』に認定された

目 次

サステナビリティ社会の企業経営	2
入学者の集い 祝辞	4
令和 6 年度 第 1 学期 学位記授与式	5
令和 6 年度 第 2 学期 入学者の集い	5
令和 6 年度 第 2 学期 「放送大学における勉強の仕方」講習会	6
K-サポートからのお知らせ	6
令和 6 年度 神奈川学習センター開講ゼミ一覧	7
第 35 回 フェスタ・ヨコハマ	8
学生サークルからのお知らせ・神奈川同窓会だより	10
神奈川学習センターからのお知らせ	12

サステナビリティ社会の企業経営

放送大学神奈川学習センター客員教授
八木 裕之



1 はじめに

サステナビリティ社会とかサステナビリティ経営という言葉は、SDGs（Sustainable Development Goals）の登場をきっかけに、メディアなどでも耳にするようになりました。**将来の世代**が自らの充足する能力を損なうことなく、**現在の世代**のニーズを満たすサステナブルな発展の考え方は国連のブルントラント委員会が発表した『Our Common Future』をきっかけに世界に広まってきました。私自身は、学部生時代に『生態会計論（いまでいうサステナビリティ会計）』という講義の中で出会って以来、経営学や会計学の立場から研究に取り組んでいます。

当時のサステナビリティ会計は、CSR（Corporate Social Responsibility）会計などと呼ばれ、揺籃期にありましたが、世界中で大きな社会問題となっていた公害問題、消費者問題、人権問題の解決策の1つとして登場してきました。実際に実践したり、情報を開示したりしていたのは一部の企業だけで、内容も限定的でしたが、その考え方や仕組みは、現代の制度や企業の取り組みへと引き継がれてきています。

2 リスクとビジネスチャンスの拡大

社会的課題に対する企業の取り組みは、当初は、いわゆる法令順守などのコンプライアンスを実行することに重点が置かれていました。

企業が及ぼすマルチステークホルダー（利害関係者）へのサステナビリティ（経済面・環境面・社

会面）への影響は、2000年頃から、世界の共通認識が進み、GRIサステナビリティレポーティングガイドラインを中心に、関連情報を開示する指標の標準化が進みました。

一方、世界経済フォーラムが、企業、政府、NGOなどの関係者に行っているアンケート調査では、10年後の影響が大きい5つのグローバルリスクとして、2023年度は、異常気象、地球生態系の変化、生物多様性喪失、自然資本不足、誤情報が挙げられ、最近の5年間ではそのほとんどを環境問題が占めています。

また、当初は、企業が及ぼす影響は、企業自身の直接的なものだけでしたが、現在では、原材料、エネルギー、部品などの調達から販売した製品、サービスの利用やリサイクルまで、いわゆるバリューチェーン全体で認識して対策をとることが求められています。こうしたリスクの増大は、企業経営に経済的にも大きな影響を及ぼしています。

一方、気候変動問題やSDGsなどの社会問題の解決に向けたグローバルレベルの取り組みは、大きなビジネスチャンスにもつながるようになりました。ソーシャルビジネス、エコビジネス、SDGsビジネスなどの成長です。こうした社会的価値と企業の経済的価値の同時実現を目指す経営戦略をCSV(creating shared value)戦略といいます。ハイブリッド車、EV、再生可能エネルギー供給などがその代表例です。CSVの考え方は、企業の情報開示にも大きな影響を与えるようになり、企業が生み出す価値を財務資本、製造資本、知的資本、人的資本、



社会資本、自然資本の6つの資本の増減としてとらえる統合報告フレームワークの考え方が2013年に登場し、情報開示のガイドラインや情報開示制度に大きな影響を与えています。

3 サステナブル投資の拡大

リスクとビジネスチャンスの拡大は、企業が提供する製品やサービスの売り上げや利益に影響するだけでなく、資本市場での企業評価にも反映されるようになります。最近では、サステナビリティの要素を意思決定材料に取り込んだサステナブル投資がサステナビリティ経営を推進している大きな要素となり、両者は相互に影響を及ぼしあっています。

サステナブル投資は、日本ではESG（Environment Social Governance）投資と呼ばれることもあります。2022年度の調査では、世界市場では約30兆3,000億ドルが投資されています。日本では2023年度に約538兆円が投資され、その総運用資産残高に占める割合は65.3%に上がっています。

世界各国によって、サステナブル投資が拡大している背景は異なります。伝統的にサステナブル投資が資本市場で一定の影響力を及ぼしてきた米国などに対して、日本のサステナブル投資拡大は、世界最大規模の年金を運用する年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF：Government Pension Investment Fund）が、2015年に国連が推進する責任投資原則（PRI：Principles for Responsible Investment）に署名したことがきっかけになっています。

4 サステナビリティ情報の開示

企業の経営に関する情報は、上場企業に開示が求められる有価証券報告書などを中心に開示が進められてきました。日本では、企業のサステナビリティ関連情報はサステナビリティレポートなどによる自主的な開示が中心でしたが、日本では、2023年3月に、有価証券報告書の中に、「サステナビリティに関する考え方及び取組」の項目が新設され、サステナビリティ経営に関するガバナンス、戦略、リスク管理、指標及び目標、人的資本（育成方針、社内環境、関連指標や目標・実績）の開示が求められるようになりました。国際会計基準やEUの企業情報開示では、さらに積極的な取り組みが進められ、サステナビリティ情報開示の制度化は世界的な潮流となっています。また、企業活動が及ぼすサステナビリティ関連のインパクトの大きさを判断するための共通指標を策定する取り組みが、EUなどで始まっています。

5 おわりに

今日、企業活動がサステナビリティの側面から見える化され、これに基づいた企業評価や製品評価が一般的になりつつあります。そこでは、経営者、従業員、消費者、投資家、地域住民、就活生など、企業にかかわるすべてのステークホルダーの意思決定が、企業や社会のサステナビリティの在り方に映し出されることになります。

入学者の集い 祝辞

放送大学神奈川学習センター所長

大谷 英雄



ご入学、誠におめでとうございます。

皆さんは、この度、放送大学という新たな学びのステージに立たれました。放送大学は、時間や場所に縛られず、自分のペースで学習できるという大きな特徴を持っています。これは、従来の大学とは異なる自由で多様な学びの形と言えるでしょう。

しかし、その一方で、自己学習の能力が求められるという側面もあります。目標に向かって粘り強く努力し、自ら考え、自ら学ぶという姿勢が大切です。これは決して簡単なことではありませんが、この大学で得られる学びは皆さんの人生を大きく豊かにするはずです。

哲学者アリストテレスは、「人間は、学ぶことによってのみ、人間らしい生き方をすることができる」という言葉を残しています。まさに学ぶことは、私たち人間が成長し、自己実現を果たすための不可欠な要素なのです。

放送大学では、様々な分野の専門家たちが教鞭をとっており、最先端の知識や情報を学ぶことができます。学習センターでは面接授業やゼミが実施される他、学生のサークル活動なども行われ、教員と、あるいは学生同士で交流する機会が用意されています。ゼミやサークル活動に参加して学友との交流の機会を持ていただければと思います。

放送大学を卒業するには放送授業と面接授業（いわゆるスクーリング）の両方の単位が必要です。放送授業は学生向けのシステム WAKABA でのインターネット配信も行われていますし、昨年度からは Web 単位認定試験というインターネットを利用した Web での期末

試験が実施されていますので、放送授業は授業を受けて単位を取得するまで、時間に縛られずにインターネット上で行うことができるようになりました。一方のスクーリングもオンライン授業やライブ Web 授業といった従来の面接授業に代わるネットを利用した授業が増えてきています。大学生活の基盤技術として情報通信技術を使いこなせるようになる努力をお願いしたいと思います。

一方でインターネット情報には注意すべきこともあります。

アメリカ大統領選挙でもフェイクニュースが話題になっていますが、AI 技術が進歩したことにより、真実ではない偽情報を作るのが昔より簡単になり、偽だと見抜くのも難しくなっています。インターネットを通して知識を得ることは、簡単にはなりましたが偏見をあおるようなフェイクニュースも溢れており、真理にたどり着くのは簡単なことではないと思います。しかし、皆さんはこれから放送大学での学びを始められるわけですが、大学での学びは真理にたどり着く力を養うためのものだと思います。偏見を排除し、客観的に真理にたどり着く力を身につけて欲しいと思っています。

放送大学は「学びたい」という気持ちを持ち続けている人を応援しています。今の皆さんはそのような気持ちでおられることと思いますので、これからもその気持ちを持ち続けていてください。

繰り返しになりますが、入学おめでとうございます。

令和 6 年度 第 1 学期 学位記授与式

9 月 29 日（日）午後に学習センター第 8 講義室にて、令和 6 年度第 1 学期の学位記授与式が挙行されました。大谷所長から式に出席した 36 名（神奈川学習センターの学士の卒業生は 144 名）一人一人に学位記が授与され、卒業生は達成感に満ちた表情で受け取っていました。

学長からのビデオメッセージに続き、大谷所長から主体的に学び続けてきたことへの賛辞と今後も楽しんで学び続けて欲しいとの式辞、来賓の同窓会 金田会長、佐土原 聡 客員教授、間嶋 隆一 客員教授からの式辞、横浜国立大学 梅原学長からの祝電の披露がありました。さらに、所長表彰者 2 名、また名誉学生 4 名が発表され、学歌の斉唱のあと閉会しました。

式典終了後は卒業生が互いに壇上花の隣で撮影したり讃え合ったりする姿が見られ、名残惜しそうに会場を後にしていました。



（左から）

神奈川同窓会金田会長
佐土原客員教授
間嶋客員教授

令和 6 年度 第 2 学期 入学者の集い

10 月 6 日（日）神奈川学習センターにて、令和 6 年度第 2 学期の入学者の集いが開催されました。会場には、今学期の入学者 965 名のうちおよそ 70 名が集いました。ビデオによる学長メッセージから始まり、大谷所長の式辞へと続けました。本誌では、式辞全文を掲載しています（p.4）。

同窓会 金田会長の来賓祝辞、客員教授の紹介と梅澤 修 客員教授、大矢 勝 客員教授のスピーチ、学歌斉唱。そして、学習センター教務によるオリエンテーションが行われ、今回初めての試みとなる、神奈川サークル協議会によるサークル紹介ビデオの上映がありました。



梅澤客員教授



大矢客員教授

令和6年度第2学期「放送大学における勉強の仕方」講習会



10月26日(土)神奈川学習センターにて、今学期の新入学者限定の催し「放送大学における勉強の仕方」が開催されました。

神奈川学習センター所長の大谷先生による1時間のお話。放送大学の学習を進めてゆく上で、最も重要な情報。「待っていても連絡は来ないので、必要な情報を、学生生活の栞、システム WAKABAなどを駆使して自分で入手する」通信指導の提出や単位の取り方から、図書館の利用まで、網羅していました。

終了後は、K-サポートの学生サポーターによる学習相談が行われました。参加された新入生は「授業を視聴しているだけでどのように学習していったらよいか迷っていたが、学習の道筋が見えてきた。まずは、通信指導を頑張ります」などと話していました。

K-サポートからのお知らせ

K-サポートは在学生・卒業生のボランティア団体(「学習センター利用の手引き」p.46 参照)ですが、第2学期に各チームは次のような学習センターや学生への支援活動を計画しています(一部実施済み、募集終了)。

■ 学習相談チーム

10月6日・13日・26日※、11月10日、2月下旬に学習相談会を開催(予約不要)。

※所長による勉強の仕方講習会(要予約)後。

■ 機関紙編集チーム

学習センターだより(あき・ふゆ)への編集協力。

■ 地域連携チーム

11月2日(雨天延期9日)に学内外から参加者を募ったウォーキングを開催。

■ バス研修チーム…活動休止中。

■ パソコンサポートチーム

11月16・24日、1月18日、2月1日・15日・22日にパソコン初心者塾を開催(学習センター玄関ロビーつきあたりのカウンター上で申込み)。

皆さまのご参加をお待ちしております。

(K-サポート事務局)

神奈川学習センター学生サポーターによる
『学習相談』のご案内

互に互に、同じ学生の立場で、在学中のみなさんの快適な学生生活を営むために学習目標を達成できるように、学習相談を行っています。学習に悩む相談者ですが、まずは、お気軽にご相談ください。

2024年度2学期は、神奈川学習センターにて次の通り行います。

10月13日(日) 談話室(2階)
11月10日(日) 談話室(2階)
午後1時05分から午後3時50分

①予約不要です。直接会場へお越しください。
②質問の件数に限りはありません。但し、必要に応じて数日以上のお待ちいただく場合があります。

※10月13日は、お天気に合わせて、10月20日に移動する場合があります。
※11月10日は、お天気に合わせて、11月17日に移動する場合があります。
※11月10日は、お天気に合わせて、11月17日に移動する場合があります。

※11月10日は、お天気に合わせて、11月17日に移動する場合があります。

K-サポート

学習相談チラシ

パンフレット 2024年度2学期 K-サポート

パソコン初心者塾

【本校内容】
ネット・国語・英語の基礎 通信指導提出
単位認定試験練習 パソコン基本操作
AI 等 Word Excel PowerPoint

【使用パソコン等】
ノートパソコン タブレット スマホ(持ち込み不可:接続:スマホ)

【参加条件】
パソコンサポートチーム
【申し込み方法】
学習センター
【参加費】
無料

2024年度2学期は、神奈川学習センターにて次の通り行います。

11月16日・24日、1月18日、2月1日・15日・22日にパソコン初心者塾を開催(学習センター玄関ロビーつきあたりのカウンター上で申込み)。

【申し込み】
無料 申込必要・欠席連絡厳守!

パソコン初心者塾チラシ

【学習相談】
学習相談 学習相談 学習相談 (学習相談の依頼)
学習相談 学習相談 学習相談 (学習相談の依頼)

【時間・場所・定員等】
時間 12:50(第1) 15:30(第2) 18:00(第3)
場所 神奈川学習センター2階 談話室
定員 1名 申込みの優先度

申込み後 出席の場合のみ 事務局からご連絡します!

【F 表】

No	実施予定日(本人申込優先)	学習内容
S1	11月18日(土)	単位認定試験の練習
S2	11月24日(日)	単位認定試験の練習
S3	1月10日(土)	単位認定試験の練習
S4	2月1日(土)	単位認定試験の練習
S5	2月15日(土)	単位認定試験の練習
S6	2月22日(土)	単位認定試験の練習

【申込方法】
1. 学習センター事務局の「パソコン初心者塾申込用紙」(本人・親属・各2名)を提出する。
2. 申込用紙に必要事項を記入し、学習センター事務局へ提出する。
3. 申込用紙に必要事項を記入し、学習センター事務局へ提出する。

欠席する場合は 早めに学習センター事務局まで連絡すること!

TEL: 045-710-1910

令和 6 年度 神奈川学習センター開講ゼミ一覧

神奈川学習センターのゼミは、所長、客員教員が主催する勉強会です。自由な雰囲気、先生からの指導、学生相互の意見交換、親睦を深めることができます。

ゼミへの参加を希望される方は、神奈川学習センターウェブサイトのトップページに掲載の「神奈川学習センター実施のゼミのご案内」のリンク先から、注意事項を確認のうえ申請を行ってください。

●神奈川学習センター客員教員開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催予定日
飯田 深雪	英語ゼミ（英文講読－英米文学を通して考える「異文化との出会い」）	日系アメリカ文学（『Desert Exile』 by Yoshiko Uchida を教材とし、遠隔で英文理解、内容の鑑賞、ディスカッションなどを行う。	毎月第 2 土曜日
植村 博恭	グローバル時代の社会と経済政策：生活者の視点から考える	本ゼミナールは、グローバル時代の社会と経済政策のあり方について学びます。特に、様々な身近な問題を毎日働き暮らしている生活者の視点で考えていきたいと思います。日本企業における働き方の改革、男女平等社会の実現、退職後の安心できる暮らし、個人資産の有効な管理と運用などを取り上げつつ、私たちひとりひとりの生活を支えてくれる経済政策のあり方はどのようなものか、勉強していきます。特に、若者、中堅世代、高齢者、女性、男性といった様々な世代の市民の観点からゼミを進めて行きたいと考えています。	毎月 2 回金曜日 (Zoom 及び対面)
大谷 英雄	リスクを考える	現代はリスク社会と言われ新型コロナ感染のリスクや南海トラフ巨大地震のリスクなどがマスコミでも取り上げられることが多いが、一方でリスクはあるかないかを議論するものではなくて大きい小さいかが議論されるべきものであるのに、そのあたりの議論は進んでいない。このゼミではリスクの捉え方や伝え方などについて議論していきたい。	毎月第 3 火曜日 学生との調整により変更もあり
大矢 勝	洗浄科学ゼミ	洗浄を通して科学的な態度を楽しむ姿勢を身に付けることを目的として、毎回洗浄に関する別のテーマを設定し、それぞれの有効な洗浄方法とその仕組みについて考えていきます。 ※開講期間 2024 年 10 月 1 日～2025 年 1 月 16 日	毎月第 2 木曜日
間嶋 隆一	地質学・古生物学ゼミ	神奈川県下の地層と化石を対象に、野外見学を中心に学習します。センター講義室で隔月程度の間隔で開催するゼミ（14:00～17:00）と不定期 6 回程度開催する野外での地層見学（10:00～17:00）を実施します。	最初のゼミ日に日程調整します

●元客員教員開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催予定日
上川 孝夫	上川ゼミナール	経済学や経済史、国際金融を中心に、文献を輪読し、討論を行います。また必要に応じて、ゼミ生による研究報告会を実施します。	毎月第 3 土曜日
高橋 邦年	英語基礎ゼミナール	毎回 2.5 時間（休憩 10 分）の活動を行う。平易な英語教科書を選び、必要に応じて講師が内容について説明・解説をし、それを受けて学生が演習を行なう。進度はあらかじめ定めず、無理なく進める。 現在、新規のゼミ生の募集は行っていません。	基本的に毎月第 2 土曜日あるいは第 3 土曜日

第35回 フェスタ・ヨコハマ

放送大学神奈川学習センター学園祭「第35回 フェスタ・ヨコハマ」は2024年8月31日（土）と9月1日（日）の2日間で、神奈川サークル協議会主催、神奈川学習センターの後援で盛会に開催しました。センター設立当初から開催され長い歴史があって多くの学生が手づくりで企画運営するという伝統の学園祭です。

5年ぶりに土日2日間のフェスタ・ヨコハマとなりました。開催準備をしていた1週間は、停滞・迷走する台風の影響で悪天候の日々が続き開催も危ぶまれる状況でしたが、無事に開催することができ実行委員一同安堵しておりました。

【映画鑑賞会】



8月31日（土）はフェスタ・ヨコハマ映画鑑賞会を皮切りに開始しました。放送大学イメージキャラクター「まなびー」のデザインを担当されたこの史代さん原作漫画をアニメ映画化した《この世界の片隅に》を上映しました。この映画は太平洋戦争戦時下の広島・呉を舞台に、大切なものを失いながらも前向きに生きようとする、おっとりとした性格の主人公「すず」さんの日常を丹念に描いた、悲しくて切ないけれど幸せを感じさせてくれる素晴らしい人気作品です。放送大学ゆかりの原作者の人気作品ということで選ばせていただきましたが、参加者の感想を聞き好評であったことに安堵しております。

今回映画鑑賞会上映に当たって使用する業務用DVDのレンタル料は学習センターに相談させていただき、学園祭開催に対する学生助成金を活用しました。

【岩永学長の記念講演会】

翌9月1日（日）は午前10時から放送大学岩永学長をお迎えしての記念講演会からスタートし

ました。第35回目の記念開催ということで学長を講師に招聘したいと大谷センター長にご相談し学長をお願いしていただきましたところ、快諾していただきました。

講演タイトルは「日本の生涯学習と放送大学～学習社会の現状と課題～」で、私たちに身近な生涯学習が認知されるまでの経緯や放送大学が果たす役割等をユーモアたっぷりに分かり易く解説されました。日本において生涯学習ブームは3回ありました。1970年代が第1の生涯学習ブーム、1980年代半ばの第2の新自由主義的生涯学習ブームに放送大学が開学しました。以来40年間生涯学習の代表的機関として歩み続けてきました。現在は第3の生涯学習ブームに乗り遅れないようにDXやリカレント等の改革を推進しています。学校教育の達成指標が「学力」とすると、生涯学習の達成指標の主要な一つは「教養」です。教養は成人の知的な力、学力はその基礎となる知識です。放送大学学歌の歌詞の一節「知は力」に関連したフランシス・ベーコンが示した4つのイドラ（偶像・偏見）の詳細を説明され、「生涯学習はそうしたイドラから自分自身を守る力（知力）を与える」ということが大変印象的でした。

興味深いお話が続き、予定した時間が過ぎてしまったため質疑応答の時間が取れず残念でしたが、最後に感謝の気持ちを表し参加者一同から花束を贈呈して記念講演会を閉講としました。





【コロナ禍を乗り越え開催できた交流会】

2019 年第 33 回フェスタ・ヨコハマで交流会を開催して以来新型コロナウイルス感染症の拡大とともに開催を見送ってきました。昨年 5 月の新型コロナウイルス感染症の 5 類感染症移行を機に開催について学習センターと協議を重ねてまいりました。今回のフェスタ・ヨコハマではアルコール飲料を自粛するという条件付きではありましたが、何とか開催にこぎ着けることが出来ました。



恒例により大谷センター長の開会のご挨拶の後、ノンアルコール飲料ではありましたが岩永学長の乾杯のご発声で交流会がスタートしました。

ジャズバンドの生演奏があり、趣向を凝らした模擬店も出店して、130 名余りの参加者が久々の飲食を伴う懇親に笑顔の溢れる良い交流会となったと思います。コロナ禍が明け少しずつ以前の行事が復活してきて、学習センターが学生の交流の拠点としてより一層利用されるように今後も努力して行きたいと思います。



今まで紹介した催事内容のほかに、同窓会が主催し 5 年ぶりに開催した「ホームカミングディ」、「合唱団とダンスサークルのコラボパフォーマンス」、「二胡の会演奏」や「サークル紹介・作品展示コーナー」を催しました。

最後になりますが、私たち神奈川サークル協議会は少しずつ企画内容を充実し皆様の学生生活がより豊かなものになる様に努めます。今後もフェスタ・ヨコハマを中心に学生同士が交流の深化を図ることのできるイベントの企画運営に取り組んでまいります。学生の皆様と一緒に活動ができればと思っておりますのでよろしくお願い致します。



学生サークルからのお知らせ

※サークルの活動内容や加入等に関するお問い合わせは、下記の各サークルの連絡先にお問い合わせください。神奈川学習センターではお答えすることができません。

■ 神奈川放友会

- ◆ 1985 年神奈川学習センター開設と同時に創立。「共に学び、人間的交流を深め、奉仕によって社会とつながる」ことを理念として、現在 110 余名の会員が、学内・学外活動に積極的に参加しています。
- ◆ 2024 年度 2 学期行事予定
12 月 Classic を楽しむ会 久良岐能舞台
12 月 忘年会 横浜中華街
2 月 冬季例会(外部講師)「落語の歴史と落語 2 席」
3 月 Classic を楽しむ会 本郷台リリスホール
3 月 花見・卒業祝賀会 横浜中華街
- ◆ 詳細は HP : <https://kanagawa-hoyukai.jp> にて
- ◆ 問合せは info@kanagawa-hoyukai.jp 兼田へ

■ 韓国語同好会

- ◆ 韓国語の日常会話を習得し、韓国放送通信大学日本学科との日韓文化交流を通して日韓相互の生活、歴史、文化への学びを深めることを目的としています。
- ◆ 定例会 2 回/月
① 第 1 土曜日 10:00~11:45 大岡地区センター
② 第 3 土曜日 10:00~12:00 Zoom(リモート)
授業 & 親睦会(国際交流を目的に会員以外の有志参加可)
- ◆ レク活動 近郊の関連地散策、日韓交流会等興味をもたれた方、是非お仲間へ！
- ◆ 問い合わせ サークル協議会ホームページ(村田)
<https://kcc-ouj.net/dantai/hangugo/index.html>

■ 放大かながわレク・サークル

- ◆ サークル活動：放送大学生との「仲間作り」とウォーキング等の「健康づくり」
- ◆ 例会：2 ヶ月に 1 回(含、映画鑑賞会)
- ◆ ウォーキング：2 ヶ月に 1 回、「鎌倉街道」実施中。名所旧跡文化施設等も対象。
- ◆ その他：観劇、観光、映画、美術鑑賞等。
上記の各種活動はいずれも自由参加。
一会員募集中(随時申込・受付)
- ◆ 問合せ：島田 義治 Tel 090-3907-8384
E-mail bunsima829@gmail.com

■ 人間学研究会

- ◆ 目的：人間の本質的・実質的なあり方について、多面的視野から学習。会員の交流と親睦を図る。会員 60 名(男性 36 女性 24)
- ◆ 月例会：卒業研究・旅行経験発表・茶話会・外部講師講演
原則：毎月第 2 土曜日 12:30
会場：神奈川学習センター
または大岡地区センター 2F
日時：発表者、テーマ、概要はポスターを掲示
- ◆ 会誌：せせらぎ 35 号発行
- ◆ ウォーキング：随時
- ◆ お問い合わせ：片野賢治
mt.dream@jcom.home.ne.jp

■ うえるかむ Kanagawa

- 私達は英語を楽しみながら学んでいるサークルです。
- ◆ 例会は原則、毎月第 2、第 4 水曜日。中級・上級は学習センターにて対面(入門は Zoom にてオンライン)開催
 - ◆ 外国人講師の英会話レッスン(10:00~11:30)
(参加費有料、初中級・上級の 2 クラスに分かれ、各 45 分)
 - ◆ Group Study (13:30~15:30)
(入門・中級・上級の 3 クラスに分かれ学生同士で学ぶ)
 - ◆ スクラブルデイ：第 2 金曜日 1 時半より対面
 - ◆ 年会費：現在は無料(通常は年 1,000 円)
 - ◆ ホームページ
<https://welcome-kanagawa.jimdofree.com>
 - ◆ 問い合わせ
金子 響(E-mail:kaneko-toyomu@outlook.jp)

■ 資格取得研究会

- 看護・福祉分野(心理や教育系も含む)のキャリアアップや進学・就職を目指す集まりです。目標の資格は、正看護師、看護学士、認定心理士など。例会は、現在不定期で、原則土日曜に開催。情報交換が中心。オンライン例会計画中。
- ◆ 会費：¥500 (1 年間)
 - ◆ ホームページ：<http://shikaku.yumesora.net>
 - ◆ お問い合わせ：080-5546-7913 (はこぎき)

■ ダンスサークル（社交ダンス）

ダンスはスポーツ！人生 100 年時代に向けて健康増進、素敵な姿勢、ストレス解消に是非一緒に踊りましょう。コロナ前には 20 名でしたが現在は 10 名。優秀なインストラクターの元で毎回楽しくレッスンに励んでいます。

未経験者大歓迎です！ 先ずはお気軽に見学にお出で下さい。

- ◆ 神奈川学習センター第 7 講義室
- ◆ 毎月 2 回、原則第 2 と第 4 火曜 13:30～15:30
- ◆ 会費 1500 円/月、年会費 1000 円
- ◆ ダンスパーティーで踊れるレベルへ練習(モダン、ラテン)
- ◆ 連絡先 中村健 tarumakan0904n@gmail.com

■ スペイン語研究会

- ◆ 目的：西語日常会話習得と西語圏歴史・文化を学ぶ。
- ◆ 活動：月 2 回(第 1・第 3 金曜日)
- ◆ 会費：初級 月 1,000 円、中級 月 2,000 円
- ◆ 内容：ペルー人女性講師による日常会話習得、日常会話学習後における会員相互の学習会
会員・ゲストスピーカーによる西語圏研究発表・講演。
- ◆ 入会申込み：<https://cdek.yokohama/>
- ◆ 連絡先：会長 中田博久

■ 中国語学習会

中国語でチョット挨拶ができればなあとか、前から中国文化に興味あったけどという方、ニーハオ！中国語学習会です。中国人の先生と和気あいあい、一生懸命勉強しています。初めてでも、昔勉強した人も、大歓迎です。一緒に学ぶ仲間がいるのは心強いですね。第 2・4 日曜日の午前と午後、学習センターで、ぜひあなたも一緒に。

詳細は、下記までお問い合わせください。

elcondor@ra2.so-net.ne.jp：近藤または、
tomomama4213@docomo.ne.jp：細矢まで

■ 神奈川合唱団

- ◆ 合唱未経験者歓迎
- ◆ 合唱を愛好する皆さんと一緒に音楽を通して学生生活をエンジョイするサークルです。現在 30 有余名の学生が合唱を楽しんでいます。

- ◆ 2024 年 4 月には、国際シニア合唱祭(みなとみらい大ホール)で＜モルダウ＞＜聞こえる＞を歌いました。
- ◆ 発声・歌唱を清水一成先生(プロのオペラ歌手)のご指導、ピアノ伴奏を村上千絵先生のご指導で練習に励んでいます。
- ◆ 場 所：大岡地区センター 2 階 音楽室
(放送大学神奈川 SC の斜め前のビル)
- ◆ 練習日：毎月 第 2・4 水曜日 18:30～20:30
- ◆ 連絡先：nobukishi0429@gmail.com

■ 歩・歩の会（地球研）

目的：地球科学ゼミ(有馬ゼミ)を発展的に解消し、結成されたサークルです。地球科学をベースに自然を学び「人新世(Anthropocene)」における地球環境危機について考えています。

- ◆ 活動：毎月 1 回程度
24 年観察場所：秩父 Geo、三浦半島、忍野八海、生田緑地、大磯丘陵、日立の地層、箱根カルデラ、銚子 Geo などの行脚。
- ◆ ご興味のある方はご連絡ください。
(代表：吉岡・中澤)
E-mail earth.hoho.kanagawa@gmail.com

神奈川同窓会だより

■ 年末特別講演会のお知らせ

神奈川同窓会では、12 月 21 日(土)、客員教授で横浜国立大学教授の梅澤修先生をお招きして、年末特別講演会を開催いたします。

日 時：12 月 21 日(土) 13:30～15:30
会 場：放送大学神奈川学習センター第 3 講義室
演 題：「鉄を巡る世界（歴史）から考える工学」
講 師：梅澤 修 客員教授

お問い合わせは、info@hatoh.net

OUJ神奈川学習センターだより編集部

家田、伊藤、入江、遠田、笠井、吉川、木下、
宮崎、三国(以上、K-サポート機関紙編集チーム)
垣谷(K-サポート事務局)
小峯(学習センター事務局)

神奈川学習センターからのお知らせ

年末年始の閉所日について

2024 年 12 月 28 日(土)～2025 年 1 月 6 日(月) は閉所日となります。

※1 月は 14 日(火)、28 日(火)も臨時閉所日となります。  皆さま良いお年をお迎えください。

オンライン公開講演会のご案内

客員教員を講師とするオンライン公開講演会を開催します。Web 会議用アプリ Zoom を利用して開催します。皆さまのご参加をお待ちしております。

エリザベス女王の 70 年ー現代イギリス政治と王室ー



2024 年 12 月 14 日 (土)
13:30～15:00

講師 **君塚 直隆 先生**
神奈川学習センター客員教授
関東学院大学教授

お申込み受付中！ ふるってご参加ください。

詳細、お申込みはこちら⇒



2022 年 9 月に 96 年の生涯を閉じたエリザベス 2 世(在位 1952～2022 年)は、立憲君主としてイギリスを支えるとともに、諸外国との外交やコモンウェルス(旧英連邦)諸国との連携により、歴史的な偉業を成し遂げていきました。
本公演では、女王の知られざる姿に迫っていきます。

国語教育の今



2025 年 2 月 16 日 (日)
13:30～15:00

講師 **高木 まさき 先生**
神奈川学習センター客員教授
横浜国立大学 名誉教授

※お申込みは、1 月中旬頃から神奈川学習センターウェブサイトで行います。

日本の今日の国語教育の概況について、私たちが立つ歴史的な位置、国語力・読解力と呼ばれるもの、その低下がまねくもの、国語力を支える語彙力などの観点から、主に教師以外の皆様を念頭にお話したいと思います。

神奈川学習センターの駐車場について

神奈川学習センターでは、原則として自動車通学を認めていません。障害のある方で車使用が不可欠な場合は、診断書や障害者手帳等をご用意いただき、事前に事務室窓口へご相談ください。

2025 年度 第 1 学期 入学生募集!!

募集学生 教養学部(全科履修生・選科履修生・科目履修生)、大学院(修士選科生・修士科目生)

募集期間 第 1 回 2024 年 11 月 26 日(火)～2025 年 2 月 28 日(金)

第 2 回 2025 年 3 月 1 日(土)～3 月 11 日(火)

ご家族やご友人で入学を検討されている方や、放送大学に興味があるという方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。大学案内パンフレット、授業科目案内、学生募集要項などをお送りします。気軽にお申し込みください。



放送大学 資料請求

検索